



**EDEL WEIN**

株式会社エーデルワイン

会社案内

# 会社概要

項	目	内	容			
商	号	株式会社エーデルワイン				
設	立	昭和49年7月24日				
資	本	金	141,020千円			
代	表	者	代表取締役社長 藤舘 昌弘			
役	員	総	数	取締役9名（内、常勤役員5名）		
所	在	地	岩手県花巻市大迫町大迫10-18-3			
社	員	数	社員26名（内臨時4名を含む）			
事	業	の	内	容	ワインの製造、販売及びそれぞれに関連する事業	
主	た	る	株	主	花巻市、全農岩手県本部、花巻農協、岩手中央農協 （花巻市出資比率 50.29%／第3セクター）	
工	場	施	設	工場敷地面積9,562㎡ 建物（管理棟、醸造棟、瓶詰め・見学棟、 売店・地下貯蔵棟、資材倉庫他）3,787㎡		
所	属	団	体	日本ワイパー協会、花巻商工会議所、花巻観光協会ほか		
ホ	ー	ム	ベ	ー	ジURL	<a href="https://www.edelwein.co.jp/">https://www.edelwein.co.jp/</a>



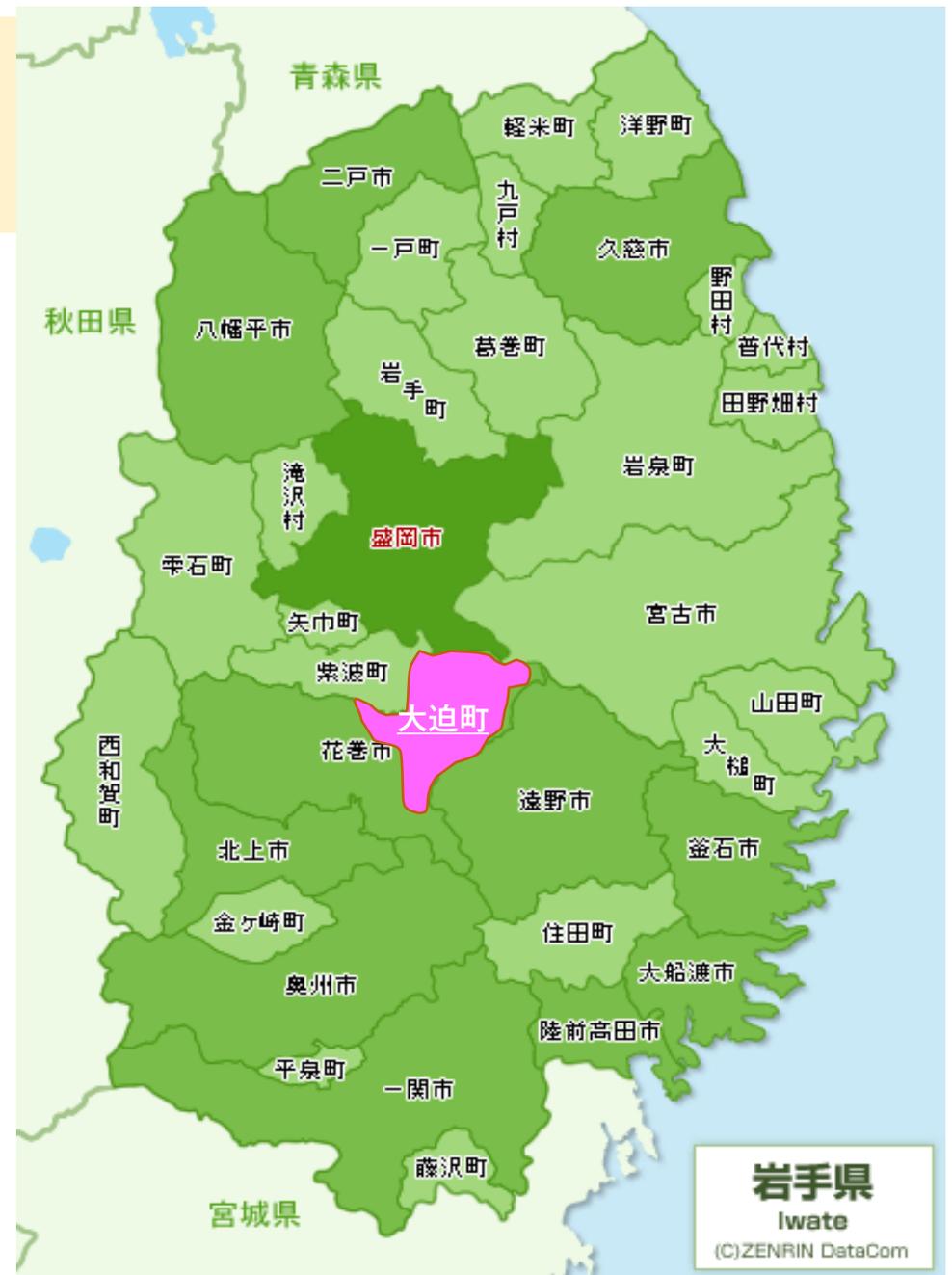
# 所在地

花巻市の人口 令和2年6月末現在  
94,684人

大迫地域  
人口 = 4,822人



花巻市（はなまきし）は、[岩手県](#)の中西部に位置する市である。市の西部に観光地として[花巻温泉郷](#)を擁する。[宮沢賢治](#)生誕の地として有名である。



花巻市大迫町(大迫地区)

エーデルワイン本社(本社・工場)

早池峰山(1,917m)



# エーデルワイン命名の経緯

当時の大迫町長（旧大迫町）村田柴太氏が国定公園早池峰山に咲くハヤチネウスユキソウとヨーロッパアルプスに咲くエーデルワイスとの花と花の交流を希望し、外務省に候補地を依頼した。外務省ではオーストリア共和国ベルンドルフ市を紹介し、姉妹都市締結は昭和40年10月に行われた。エーデルワインの命名はその姉妹都市交流の機運が盛り上がっていた昭和38年、初めてのワインを地元町民に販売するために命名された。

## ◆写真

(左) ハヤチネウスユキソウ

(右) エーデルワイス



年代	会社沿革
1962	大迫町と大迫農協の出資により、岩手ぶどう酒醸造合資会社設立。
1964	商品名を「エーデルワイン」とし赤ワインを販売開始
1974	株式会社エーデルワイン設立。
1975	岩手ぶどう酒醸造合資会社を吸収合併 新工場が完成
2006	「醸造棟」と「瓶詰め棟」の新築 工場見学設備事業を実施
2010	「いわて地球環境にやさしい事業所」認定
2015	H27年3月「エーデルワイン・サポート」 子会社設立(旧 早池峰観光を引き受け)
2017	経済産業省より全国2,000社の「地域未来 牽引企業」の認定を受ける
2018	「最新式ブドウ自動選果機」の導入設置 *国内設置企業2社のみ

年代	主なコンクール受賞歴
1993	全国洋酒果実酒鑑評会において「五月長 根葡萄園」が5年連続Aランク受賞
2004	JAPAN WINE COMPETITIONにおいて 「月のセレナーデロゼ」がロゼ部門で最 優秀カテゴリー賞を受賞
2007	第5回国産ワインコンクールにおいて「五 月長根葡萄園2006」が最優秀カテゴリー 賞を受賞
2011	AWC Vienna International Wine Challenge 「ハチネベ レツヴァイゲルトレーベ 樽熟成2007」 が金賞受賞
2012	第10回国産ワインコンクール シルバ-ツヴァイゲルトレーベ 2009 金賞受賞
2014	第17回JAPAN WINE CHALLENGE2014 シルバーシャルドネ2011 金賞受賞
2016	第19回JAPAN WINE CHALLENGE2016 ゼ-レツヴァイゲルトレーベ 2013 国内最高賞受賞
2019	サクラアワードコンクール 「ドメヌエーデルツヴァイゲルト レーベ 天神が丘」ダブルゴールド受賞

# 藤舘 昌弘のポリシー

「良いワインは良いぶどうから」とよく言われますが、私はさらに良い人々に愛されて良いワインになると思っている。

エーデルワインのブドウ栽培者の農家の方々は、かなりの高齢になっても元気である。彼らは毎朝暗い内からブドウ畑に行き、まずブドウ棚の下に寝そべりブドウと会話し、そして大きく深も呼吸をしてブドウから元気を貰い、辺りが明るさを増してきたならば、作業を始めるのである。ただ黙々と・黙々と・彼らの節くれ立った手で触り……。

木の1本1本を丹念に見て歩き・虫に食われてオガクズはこぼれていないか病気になるってコブだらけになってはいないか……。葉っぱの1枚1枚を裏返しにしてはダニがついていないか、病気に罹ってはいないか、いちいち話かけていく。

彼らは又、晩霜、降雹、台風、そして収穫期の秋雨と戦い抜いて収穫を迎える。さらに収穫したブドウを一粒一粒にはさみを入れ、未熟果や腐敗果を取り除き良質のブドウのみ選るのである。

とても根気が要り、短気な人間にはできない芸当だ。

より良いブドウをと探求していく姿は・まさに聖人の域だ。

それをいただきワインにするエーデルワインは幸せである。

だからエーデルワインはコンクールで多くの賞を貰えるのだ。だからもっともっと良い人にエーデルワインを飲んでもらいたい。

良い人とは何事にも一生懸命な人……誠実で素直に喜べる人……他人の苦勞が理解できる人だと思う。



株式会社エーデルワイン  
代表取締役社長  
藤 舘 昌 弘

## 企業方針

良いワインは良い良い葡萄からしか生まれない。葡萄耕作のたゆまぬ向上と耕作者の信頼がなければ良いワインは生まれない。

## 基本理念

より良いワインづくりを通じて、地域と社会の繁栄と豊かな生活文化に貢献する。

## 基本方針

1. よりよいワインとは、お客様にご満足頂けるワインであり、ワインの魅力と楽しみをお客様にお届けすることを使命とする。
2. 原料は岩手の葡萄にこだわり、栽培者と共に歩む、個性あるワイン造りを行う。
3. 先人の歴史を学び、最新最良の技術を学ぶことによって、基本に根ざした技術革新に務め品質は世界レベルを目指す。
4. 活力ある民主的な企業風土を確立するため、フェアで開かれた企業行動、平等なチャンス実力本位の評価、人格主義に徹する。
5. 個々の創造力とチームワークを活かす会社にする。
6. 企業市民としての責任を重んじ、環境と調和し、社会から信頼される企業として最大限の努力をする。

## 経営状況の推移

単位：千円

貸借対照表	項目	年度			
		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
	資産	474,847	461,042	518,117	556,844
	負債	94,149	76,662	127,869	143,499
	（内有利子負債）	(34,832)	0	(27,000)	(24,000)
	純資産	380,698	384,380	390,248	413,345
	利益剰余金	240,159	243,360	249,228	272,325

\* 利益剰余金には、資本準備金を含む

単位：千円

損益計算書	項目	年度			
		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
	総収入	418,077	422,567	449,718	443,497
	経常損益	15,282	5,821	13,282	32,082
	当期損益	11,021	3,201	5,868	23,097
	減価償却前当期損益	23,045	15,048	15,519	32,045

\* 1 総収入（売上高＋営業外収益＋特別利益）

\* 2 損益計算書は、税抜き処理や3月31日現在で作製しているため、公的支援の額と突合しないことがあります。

## 会社組織図

代表		役員	部署名	主な業務内容
代表取締役社長	代表取締役専務	取締役	営業部	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ワイン販売営業、商品提案</li> <li>・展示会、イベント営業、直販（通販）</li> </ul>
			製造部	<ul style="list-style-type: none"> <li>・原料仕込み、醸造、製品発送</li> <li>・設備管理、資材管理、瓶詰め</li> </ul>
			醸造部	<ul style="list-style-type: none"> <li>・直営圃場運営管理</li> <li>・ブドウ農家栽培指導、原料集荷</li> <li>・製品開発、醸造・発酵管理</li> </ul>
			シャトー 経理部	<ul style="list-style-type: none"> <li>・直営店舗販売</li> <li>・経理、庶務、財務会計</li> </ul>
			総務部	<ul style="list-style-type: none"> <li>・人事労務管理</li> <li>・広告宣伝企画</li> </ul>

役員  
常勤5名  
社外4名

従業員  
正社員  
22名  
男16名  
女6名

パート  
4名  
男2名  
女2名